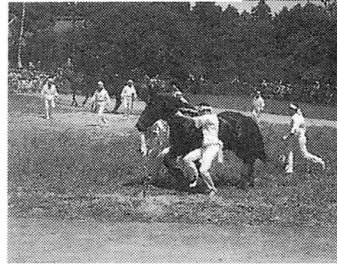
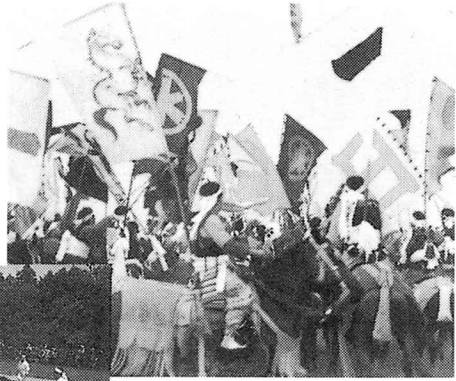


げられます。

その夜は、
小高町で、た
いまつに火を
つけ、おみこ
しの帰りをむ
かえる^{ひまつ}火祭り



しんき
神旗そうだつ戦

のま
野馬かけ

もおこなわれ、

また^{はなび}花火大会もあり、おおぜいの人でにぎわいます。

25日は、小高神社ではだかの馬をつかまえる「野^の馬^まかけ」がおこなわれ、3日間の祭りがおわります。

よろいをつけ、馬にのってさんかできるのは武士だけだったけど、いまではそんなことはないんだよ。でも、さんかする人たちは、1年前から^{じょうば}乗馬の^{れんしゅう}練習やほらがいをふく練習、よろいの着つけなど、しっかりやるんだ。30年ぶりにふるさとの野馬追を見た人たちの中には、むかしのでんとうがずっとつ



づけられているのを見て、なみだを流す人さえあったんだ。相馬地方の人たちにとっては、野馬追は心のふるさとなんだね。